



こんにちは

日本共産党

よ ね だ 稔

米田みのもるです

Faxも
同じです

県議会 活動報告

「赤旗」読者ニュース

2014年6月15日

No. 726

ケータイにもどうぞ 090-1578-8588

▷事務所 841-2777 ▷県議会控室 823-9524 ▷自宅 841-5468 高知市長浜5183-37

子どもを育てるなら群馬県

学校給食費無料化めざす

群馬県を視察しました。

全国に先駆けて、所得制

限なし、自己負担なしの免

全無料化が中学校卒業まで

実施されています。

公約に掲げた知事のもと

県議会、そして、子どもを育

てるなら群馬県」との県民合

意の中で実現（H21より）

さらに、学校給食無料化の

自治体、公約に掲げた市長選

生など県下に広がっています。

死にたまふことなけれ

岡林一彦 66

(高知市種崎)

与謝野晶子の生まれた堺の街に晶子の歌碑、詩碑などゆかりの地を訪ねた。今年「君死にたまふことなけれ」が発表されて10年となる。「あををうとうと君を泣く」から始まる詩は、明治37(1904)年、日露戦争で戦場旅順に出征している弟へ生きて帰れとの強い思いをこめた呼びかけの詩である。

戦争は人と人との殺し合いです。人間そのものを全否定しているものである。晶子はそのことを訴えたかったのではないか。その詩碑は、晶子の出身母校である大阪府立泉陽高等学校

校に立てられている。

碑面を指でなぞりながら読むと、国民全体が戦意高揚にかき立てられているあの時代によく発表したものだ体が震えてくる。憲法9条に誓った戦争の放棄を都合のよいように解釈を変えて、海外で戦争できる国へ変貌させようとする危険な動きが急になってきた。

新聞の見出しも日替わりでエスカレートしている。「自衛隊海外任務 戦闘地域活動 否定せず」「他国部隊も救援対象」「自衛隊戦闘地域でも支援」と集団的自衛権行使に向かって小出しに発表してくる。憲法をないがしろにした解釈改憲の流れは到底許されない暴挙である。

思いはヒッタリ! 高知6月9日「声ひろば」より

よね(米)ちゃんの

III

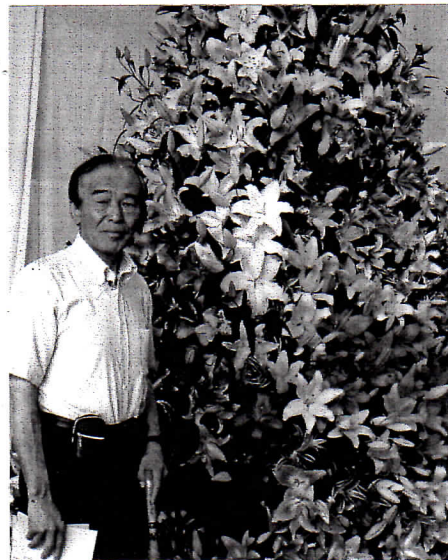
傍聴においで下さい(6月県議会)

米田が代表質問=25日(水) 1時(予定)

20日開会、25~27日本会議、30日~7月2日委員会、4日閉会の予定です。傍聴にお出かけ下さい。

第8回ゆりフェスタへ

ゆりの球根6千球を扱う中村農園。今回も33品目のゆりの同時開花の試験農場を見学。貝冨な「ゆりタワー」の前で記念撮影(長浜)



ごっこも同じ
「子どもを育てるなら群馬県」県民共進の「心」のこと。
全国に先駆けて、中学校卒業までの医療費無料化を実現（H21年10月より）
そして今、学校給食を無料にする運動、世論が県下各地に広が

ています。スゴイですね。同時に「子どもは国」は全国共通の願ひです。中学校給食、子ども医療の拡充を「高知でも」

運議長、小笠原文判、沢谷次判の事務局長、会長等々を歴任。不屈の開拓者、の生き様を学び継承せねば。

◎ 82才で死去された窪田元治先生語る会に80人が出席。高教組委員長、人権

◎ 孫が入院、手術。24時間付添の手伝いをと妻は東京へ。私も出張の際貝冨に。元氣な顔を見て、ひと安心。